

8・29

A(社)「司法修習生一国民が納得できる支援を」

⇒8・29 給費制存続求める集会 (群馬弁護士会、100人参加) (8・31H)

⇒8・30 大崎事件、2度目の再審請求 (鹿児島地裁) /1979年10月、鹿児島県大崎町で農家の男性が殺された事件で逮捕一無罪主張しながら懲役10年の判決を受け服役した原口アヤ子さん (83)、98年4月第1次再審請求一02年3月、鹿児島地裁再審開始決定一検察側の即時抗告で04年福岡高裁宮崎支部が地裁決定取消し、最高裁がこれを支持 (8・31A、T)

⇒8・31 小田急沿線騒音訴訟判決一東京地裁 (村上正敏裁判長)、世田谷区沿線住民118人が計7億8000万余円の賠償請求した訴訟で、42人に計1152万余円の支払を命ずる判決一「受忍限度」論で (8・31A夕)

⇒8・31 レッド・ページ名誉回復勧告一日本連、東京、埼玉などのレパ被害者26人申立の「人権救済申立」で政府に勧告一「可及的速やかに、申立人らの被った被害の回復のために、名誉回復や補償を含めた適切な措置を講ずるよう勧告する」 (9・2H)

→9・4H(主)「レッド・ページ名誉回復と国家賠償を今こそ」

8・29

H(主)「米戦闘部隊イラク撤退一憲章違反の侵略進めた責任」

→8・30A「米軍撤退イラク不安一駐留軍の戦闘任務、今月で終了一治安部隊、宗派の溝、『同僚との信頼ない』一米、中間選挙控え世論懸念」

→8・28M夕「『イラク戦争は避けられた』一パウエル元米国務長官一慎重派、虚構情報に悔恨」

⇒8・31 米、イラク戦闘任務終了一オバマ大統領、ホワイトハウスで演説「『イラクの自由』作戦は終わった」「(就任後)10万人近い米軍を撤去させ、数百の基地をイラク政府に譲った」 (9・1A夕)

→9・1M夕「米、イラク戦闘終結宣言一オバマ大統領意義訴え」

→9・2M(社)「イラク撤退演説一戦争の真の理由を語れ」

民主党「トロイカ」の試み—菅 1 本化の調整と失敗

- 8・29 鳩山前首相、菅首相と会談—改めて小沢氏支持を伝える (8・30M) / 菅首相に小沢氏との会談を要請 (8・30M夕)
- 8・30A「首相、挙党態勢に同意、きょう小沢氏と会談—民主代表選」
「突然トロイカ宣言—首相『原点大事に』、対決回避なら密室批判—小沢氏応じるか焦点、陣営内に出馬見送り論」
- 8・31A「小沢氏出馬見送りへ、民主代表選—きょう会談—首相『脱小沢』修正—菅・鳩山会談『トロイカ』で一致」 / M「民主代表選対決回避の動きに…自民、期待と懸念—『談合』追及に活路、議員切り崩しは警戒」 / T「首相『トロイカ復活』表明、民主代表選—小沢氏と対決回避も—きょう直接会談」
- ⇒8・31 小沢・鳩山氏ら会談—代表選へ最終調整 (8・31A夕)
- 8・31N夕「民主、無投票決着探る、代表選—首相・小沢氏、午後に会談—小沢氏、鳩山、興石氏と協議」
- 8・30 M「『首相にふさわしい人』—菅氏 78%、小沢氏 17%—内閣支持 7 ポイント増 48%—政権交代 6 割評価、本社世論調査」 / Y「民主代表『ふさわしい』—菅氏 67%、小沢氏 14%—マニフェスト、修正必要 8 割」
「小沢氏逆風、議員票で勝負—民主代表選—支持 54%、菅氏に追い風—本社緊急世論調査」
「首相短期交代に懸念—小沢氏に根強い批判、世論の菅氏支持理由」 / N「『首相にふさわしいのは』菅氏 73%、小沢氏 17%—内閣支持率回復、54%に」
「小沢氏に拒否感強く—民主支持層でも大差、政治とカネ厳しい視線」
- 8・31 菅首相、小沢氏と会談 (9・1 各紙朝刊)
- 9・1A「小沢氏出馬、菅氏と決選—『挙党態勢』認識に溝、直接会談後に正式表明—民主代表選」
「人事譲らず全面对決—『談合は自分の政治のあり方じゃない』菅氏、働きかけ拒む—『詰めなきやいけないところがある』小沢氏、確約求める」 / M「菅・小沢氏全面对決へ、民主代表選きょう告

示一『トロイカ』一転、会談決裂一首相、ポスト要求を拒否」「民主代表選
小沢氏出馬一激戦必至強まる『分裂』一過熱する両陣営、衆院初当選組、
労組系がカギ一板ばさみの中間派」

→9・1 各紙社説

A 「民主代表選一密室の談合よりはいい」

M 「民主党代表選突入へ一せめて実のある論戦を」

Y 「鳩山調停失敗一投票で決着を図るのは当然だ」

N 「迷走の末の民主代表選で問われる政策」

T 「民主代表選一政策を堂々と競い合え」

サ 「民主代表選一日本どうするか競い合え」

8・30 日銀、追加金融緩和決定一資金供給（新型オペ）の規模を現在の20兆円から30兆円に増加、上積分貸出期限を3ヵ月から6ヵ月に延ばす（8・30A夕）

→8・31A 「景気刺激、迫力不足一政府、財源乏しく一日銀、渋々小出し一2番底回避、もがく日米」

⇒8・30 政府、追加経済対策の基本方針決定一雇用対策中心に（8・31M）

→8・31M 「追加金融緩和一日銀、苦しい次の手／追加経済対策一政府、乏しい即効性」／Y 「『想定内』市場は冷淡、日銀が追加緩和一早くも手詰まり感、さらなる対策へ圧力も」

→8・31Y夕 「円高、再び84円台一経済対策効果1日持たず、株9000円割れ」

8・31 普天間報告書一滑走路二案を併記、公表前に沖縄に説明（8・31M夕）

→9・1H 「辺野古新基地案、日米報告書一民間上空飛行も、滑走路2案併記一言語道断、名護稲峰市長／撤回せよ、宜野湾伊波市長」「日米報告書一飛行ルート変更で矛盾深める、県民無視では一歩も進まず一環境破壊は変わらず、民間上空飛行を拡大」

→9・1Y(社) 「普天間報告書一首相みずから沖縄の説得を」／サ(主) 「普天間移設報告一先送りは何も解決しない」→9・2H(主) 「辺野古『移設』報

告一県民無視の日米合意は撤回を」／N「『普天間』解決の熱意を疑う」→
9・3T(社)「普天間返還一基地負担軽減道筋語れ」

9・1 所得格差「最大」一ジニ係数調査、08年「所得再分配調査結果」発表(厚
労省)一世帯ごとの所得格差と、その格差を徴税や社会保障給付でどれほど
改善できているかを示す係数一08年は0.5318過去最大、1981年以来右肩
上がりで上昇(9・2Y)

9・1 暑い夏、113年間で1番一気象庁、今夏(6~8月)の日本の平均気温が統
計を取り始めた1898年以降で最も高かった、と発表一平年より1.64度高
い／全国17地点の平年差を平均(9・2A)

→9・4H「30年に1回の異常気象一猛暑で気象庁検討会『近く再来も』」

→9・5京都府京田辺市一39.9°(9・6A)

民主代表選告示一菅首相对小沢前幹事長の激突

9・1 民主代表選告示一菅直人首相、小沢一郎前幹事長立候補届出→9・14投開票
→9・1A夕「菅氏『党資金を透明化』、小沢氏『衆院公約実行』、民主代表
選が告示一鳩山グループ、小沢氏支持を確認」／Y夕「菅・小沢氏激突一民
主代表選、公約修正など争点」／T夕「続投か剛腕か、マニフェスト争点
一菅、小沢氏代表選届け出」

→9・2A「公約・政治とカネ応酬一菅首相『古い政治脱却を』、小沢氏『財
源政治主導で』一民主代表選・共同会見一政権の足場固める好機」
「緒戦舌戦、神経戦一告示会見はや火花一『小沢さんの首相、想像つきにくい』
『自分の持ち味で役こなす』

一菅氏、攻勢カラー前面／小沢氏、内容漏出警戒一公約、演出・作戦に腐
心」／M「政権公約財源で応酬、民主代表選告示・共同会長一菅首相『消
費税含めた議論重要』／小沢氏『政治主導で無駄削減を』一決起集会に120
人、感極まり首相涙」
「公約修正か堅持か、09年マニフェスト対立軸に一党
運営『適材適所』『権限集中』一日米関係『深化を』『対等に』」

→9・2 各紙社説

A 「民主論戦始まる一対立軸ははっきりした／小沢氏では財政が心配だ」

M 「民主代表選告示一論戦の構図は見えた」

Y 「民主代表選告示-指導力と政治手法も争点だ」

N 「小沢氏は財源も疑惑ももっと説明せよ」

T 「民主代表選-政策論争を見極めたい」

→9・2A 夕「論戦火花散らす一菅首相『雇用を増やす』、小沢氏『地域の再生を』一民主代表討論会」

→9・3A 「『首相の資質』舌戦、民主代表選公開討論会一菅首相『カネと数重視は古い』、小沢氏『政治とカネ逃げない』」「『小沢首相』像洗い出し一討論後半、質問集中一『総総分離ない』『健康は大丈夫』一首相、連日の『口撃』一やりすぎ？自重論も」「(社)民主公開討論一政治観の違いが見えた」／

M 「普天間一『日米合意が前提』一小沢氏、見直し発言を修正」「(社)菅首相一もっと骨太に政策論を／小沢氏一疑問多い『財源』『カネ』」／Y 「小沢氏、訴追『逃げない』一公開討論会一陸山会事件、強制起訴なら同意一菅氏『小沢政治はカネと数』」「(社)代表選討論会-両候補の安保感覚を危惧する」／T(社)「民主代表選-日本をどう再生する」

→9・3M 夕「小沢氏一『強制起訴なら同意』明言、検察審査制度に疑問一閣僚相次ぎ小沢氏批判」

→9・4A 「小沢氏斗争宣言一訴追なら同意し裁判／検察審査会は『素人』一法曹界『審査会の意義否定』」

異常気象下の異常論議一人気度か政治力か

→9・4M 「小沢氏一歩リード、菅氏が激しく追う一民主代表選序盤情勢、国会議員 412 人の動向一60 人以上が態度未定」「カギ握るサポーター票一地元の声、議員見極め一週末勝負『どぶ板選挙』一秘書が接触、電話作戦・・・」／Y 「国会議員票競る、民主代表戦序盤情勢調査一党员、サポーター、菅

氏先行」「態度未定 2 割争奪戦—小沢氏は比例に強み—小沢陣営『政策論議で勝つ』／菅陣営『党员 8 割とれる』「閣僚、菅氏を援護—小沢氏政策に反論」／N「自民、政界再編を警戒—地方幹部と執行部会議、幹事長は大連立否定」「民主代表選、戸惑う労組・団体—両陣営から取り込み工作、『等距離』維持に腐心」／T「小沢氏、議員票やや優位—民主代表選 100 人超未定」「『政治とカネ』正面突破へ—小沢氏、強気の賭け—検察審見直し論に波紋、『強制起訴なら裁判で』」

→9・5A「34 万人争奪山場—菅・小沢氏、党员・サポーター狙う」「首相の適正どっち、民主代表選街頭対決に聴衆は—小沢氏支持、具体性共感／菅氏支持、熱心さ好感」

9・4 Y「不明『100 歳以上』1 万 1585 人—本紙まとめ、多摩地区最高齢は 158 歳—自治体、削除手続き進める」→9・5Y「『消えた 100 歳』、241 人住民登録抹消—不明者の 8 割、本社調査」

→9・4MY「民家に『83 歳』？白骨遺体、大阪・岸和田—年金支給、同居の三男不明に」

→9・5Y「行き場失う廃墓石—無縁墓撤去簡素化で不法投棄も」

9・3 米雇用統計、失業率 9.6%、雇用 5.4 万人減（米労働省、8 月の雇用統計（9・4N）

→9・4N「米雇用回復力弱く—住宅・消費を圧迫、大統領『来週に景気刺激策』」